

朝倉市立 秋月中学校

所在地：朝倉市秋月野鳥663番地
TEL：0946-25-0456
FAX：0946-25-0468
生徒数：72名
学級数：5学級（内特別支援学級2）

学校教育目標

志を立て、郷土を愛し、未来を拓く生徒の育成

校訓「敬愛・創造・克己」の精神のもと、夢や目標をもち、知・徳・体のすべての教育活動に主体的に取り組み、自立と共生の力をはぐくむ。

<<< 学校経営の基本方針 >>>

- ① 本校の歴史と学校文化を継承し、「**国際的な視野を持って、地域や郷土で活躍する人材**（Think globally, Act locally）」の育成をめざして、組織マネジメントによる学校経営を推進する。
- ② 藩校稽古館の教育方針や内容を要約した「稽古館の教え」を生かした教育活動を構想し、社会に開かれた教育課程を編成・実施し、**教育活動のブランド化**を推進する。

【ブランド化の視点】

- ・ **独自性** … 本校にしかできない価値ある活動である
→ 「稽古館の教え」を生かした教育活動
- ・ **先進性** … 新しい発想やアイデアがあり斬新である
- ・ **実効性** … 時間や経費、施設の面で実施可能である
- ・ **安定性** … 年度が変わっても継続できる活動である
- ・ **同僚性** … 役割と責任が明確であり協力が得られる



秋月藩8代藩主 黒田長舒公
藩校稽古館を充実させ、人材育成を図り、藩政改革を推進

- ③ 小中一貫校（義務教育学校）開校に向け小中9年間の一貫性・系統性に配慮した教育課程編成のための作業部会を小中合同で計画的・継続的に開催する。

本年度の重点目標

夢や目標を具体化し、自律的にマネジメントする生徒の育成

< 評価の観点と指標 >

◎進取創造

自らの目標に進んで挑戦し、創意工夫しながら課題に取り組む生徒（85%以上）

◎限界突破

最後まで粘り強く努力し、自分の限界に挑戦し、成長を実感する生徒（85%以上）

◎文武両道

勉学とスポーツの両方に親しむ生徒（85%以上）

※「指標」は学期末の生活アンケートにおける肯定的回答の割合

稽古館の教え

一、和禮仕付形の儀は、幼少の内より稽古すべし。

一、師範の面々、依怙最厚なく、心遣い致し、眞実手厚き心立を養ひ育てるべし。

一、算術の儀は、公務要につき、間断なく出精すべし。

一、相門中の過ちは、相互に正すべし。

一、輪読の衆は、弁説分明にて、義理滞りなくよくわかるべし。

一、会説は字音字訓を正し、文句をきばき、このわけを調るべし。

一、初心の衆、勉学に励む時は、定式を立て置くべし。

一、流書の節は、容貌必ず厳にして、視聴必ず正しすべし。

一、素読（通読、遍読、誦読、精読）必ず専一のべし。

一、稽古の面々、時間を厳守すべし。

一、衣服、身のまわりの道具、質素を帯びずべし。

一、行儀正しく、物静かに、勉学に励むべし。

一、文武の藝業、油断なく修行いたすべし。

一、師弟の親厚、相門の交誼まじくすべし。

一、孝弟、忠信、礼儀、廉恥を根本とすべし。

学問の儀は、治世安民の要道にして、人道の根本とすべし。

(8代藩主 黒田長舒公)

稽古観文武公令（秋月博物館史料）引用
朝倉市立秋月中学校